



### 3. 静止地球環境観測衛星の整備 … 6,814 百万円

国民の安心・安全に寄与する防災情報の作成及び地球環境の監視に欠かせない静止地球環境観測衛星を平成 26・28 年度に打ち上げるための整備を着実に推進。PFI 方式による運用<sup>※</sup>を実施。

※PFI 方式による衛星の運用…民間事業者（気象衛星ひまわり運用事業株式会社）が既存のノウハウを活用して衛星を運用し、気象庁は当該事業者から安定的に観測データを取得し気象業務を行う。

#### 《参考》平成 22 年度経済危機対応・地域活性化予備費による措置

…平成 23 年度予算概算要求において特別枠として要望した事項のうち、以下については、平成 22 年度経済危機対応・地域活性化予備費(H22.9.24 閣議決定)により措置。

#### ○ 地震・津波等の観測・監視の基盤整備 … 929 百万円

老朽化した観測機器を更新するとともに、大きな津波を引き起こす超長周期地震（津波地震）の観測体制を整備し、安定した防災情報の提供を図る。

(気象庁ホームページから)